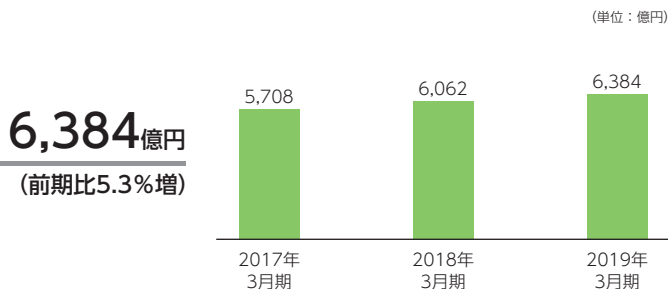


当連結会計年度業績

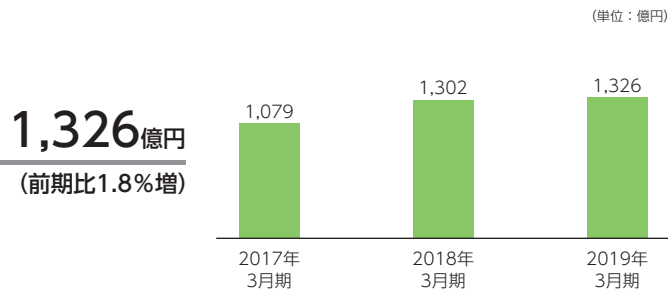
豊田通商グループの当連結会計年度の当期利益（親会社所有者帰属）は1,326億円となり、3期連続で過去最高益を更新しました。

売上総利益



主に自動車生産関連取り扱い増加等により、前期比322億円増加の6,384億円となりました。

当期利益（親会社所有者帰属）

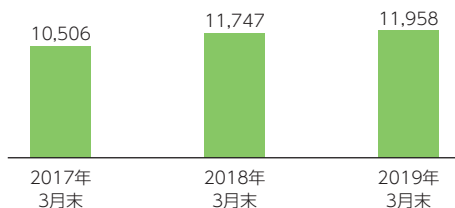


金融収益・費用の悪化、持分法による投資損益の悪化等、一過性の損益による影響はあったものの、営業活動に係る利益の増加により24億円増加の1,326億円となりました。

株主資本

(単位：億円)

1兆1,958億円
(前期末比1.8%増)

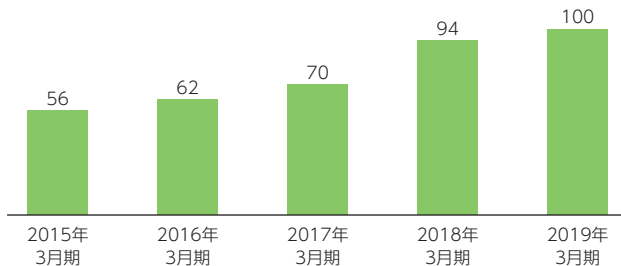


主に利益剰余金が増加したことにより、株主資本は211億円増加の1兆1,958億円となりました。

※「株主資本」は、資本のうち、非支配持分を除く、「親会社の所有者に帰属する持分」を表しています。

1株当たり配当金

(単位：円)



当期末の配当金につきましては、1株につき50円を予定しております。これにより、中間配当金（1株当たり50円）と合わせた年間配当金は、前期比6円増配の1株当たり100円となります。

2020年3月期業績予想について

2020年3月期の業績予想につきましては、当期利益（親会社所有者帰属）は1,500億円となる見込みです。

(単位：億円)

	2019年3月期実績	2020年3月期予想	増減
売上総利益	6,384	6,630	+246
営業活動に係る利益	2,151	2,370	+219
当期利益（親会社所有者帰属）	1,326	1,500	+174
1株当たり配当金（年間）	100円	120円	+20円